

展示「レジリエント・ライフ」開催記念ワークショップ

アフリカのスラムの事例から

大学生が「レジリエント・ライフ」を考える

日時：2025年11月22日(土) 14:00~16:30

場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所(AA研)303大会議室



ケニアの首都・ナイロビに、建築学者・井本佐保里が調査・支援者として長年かかわってきたムクルと呼ばれるスラム地域がある。そのフィールドに社会人類学者・椎野若菜、メディア・アートの野口靖、またケニア人で政治社会学者のキティンジ・キニユアの4名がプロジェクトを組み2024年3月に訪れた。事前通告なしに強制撤去を経験し帰還した人びとは元々どこから来て、またどのように家を再建し暮らしているのか。

2025年11月20日~12月7日に東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所で開催する展示「レジリエント・ライフ」は、その共同研究の成果のひとつの表現である。人びとのインタビュー映像、人びとの住まいや学校等の写真、また人びとの生活の場から頂いたモノから、学生たちは何を感じ考えたのか。日本で開催する本展の来場者に何を伝え、共に考えたいか。東京外国語大学と、上智大学の学生たちが登壇する。



イベントの前後に！
ギャラリーツアー
by 椎野若菜

11/22当日、
AA研展示スペース

13:00~13:15
13:15~13:30
13:30~13:45
17:00~17:15

【プログラム】

14:00 イントロダクション

椎野若菜（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）

<東京外国語大学アフリカ地域研究1> ★発表者

14:10~14:25 【政治×社会的弱者×スラム】

★谷口史恩 ★櫻井みさき ★石津紡 ★明田華 田中悠斗 是永珠朱

14:30~14:45 【システムがドラッグを強いる】

★菊地円華 ★篠原まりか 田中友萌 中島悠斗 丸山潮音 濱田佳穂
鈴木ちほ 齊木豪 岩澤杏樹 山口さくら

14:50~15:05 【スラムにおける教育環境】

★横部里花 ★宮田愛美 ★藤田真凧 ★松浦新太 ★矢野貴福 ★伊藤蓮 ★大矢弦

15:10~15:25 【ムクル・スラムからみるアフリカの家族】

★洪成楸 ★斎藤陽向 川上燿 小田朝陽 澤出こと初 細川竜希

<上智大学総合グローバル学部 特講アフリカの家族と親族>

15:30~15:45 【人びとと政治】

★久保 ジャネット 珠希 吉岡 聖都 米倉 心之介

15:50~16:05 【スラムで生きる「若者」とその家族 ：データとリアル】

★中井 美暉 ★梅本 笑里

【スラムの教育：キベラを事例に】 Poster

寺島 若葉 打越 亜衣

16:10~16:30 ディスカッション

コメント：キティンジ・キニユア

（東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター）

入場無料

どなたでも参加できます。

AA研1Fで開催される「レジリエント・ライフ」展
を合わせてぜひご覧ください。

<アクセス>

最寄り駅 西武多摩川線「多磨」駅
下車後、徒歩5分。
京王線「飛田給」駅からは徒歩20分

お問い合わせ：wakana@aa.tufs.ac.jp（椎野若菜 AA研）

主催：東京外国語大学フィールドサイエンスコモンズ（TUFiSCo）

